

令和7年度 大阪広域水道企業団 当初予算の概要

水道事業会計
〔水道用水供給事業〕
〔市町村域水道事業〕

工業用水道事業会計
〔工業用水道事業〕

令和7年度 当初予算のポイント

【各事業における収益的収支及び単年度損益の状況】

(単位：億円、税抜)

	収益的収支								単年度損益			
	収益			費用					R6当初 (E)	R7当初 (F)	差額 (F)-(E)	
	R6当初 (A)	R7当初 (B)	差額 (B)-(A)	R6当初 (C)	うち 動力費	R7当初 (D)	うち 動力費	差額 (D)-(C)				うち 動力費
水道用水供給事業	379.0	381.6	2.6	403.3	70.2	406.1	72.4	2.8	2.2	△ 24.2	△ 24.4	△ 0.2
市町村域水道事業 (18事業連結)	248.3	245.6	△ 2.7	245.1	7.3	246.2	7.1	1.1	△ 0.2	2.9	△ 0.8	△ 3.7
工業用水道事業	61.0	61.3	0.3	69.7	6.6	75.9	7.0	6.2	0.4	△ 8.6	△ 14.6	△ 5.9

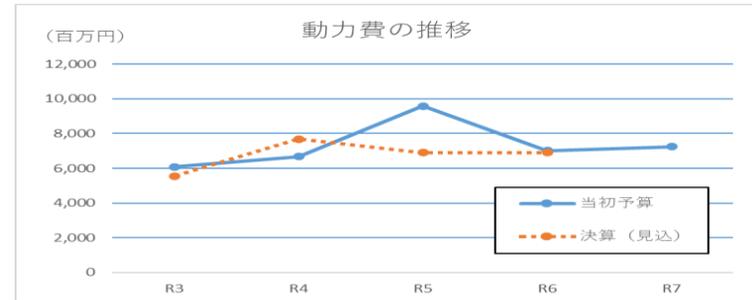
※市町村域水道事業のR6当初は、R7年4月統合予定の5市（岸和田・八尾・富田林・柏原・高石）の予算を合算した額

【ポイント】

- 水道用水供給事業は、R7当初予算における給水収益をR5決算を基に見込んだ結果、前年度比で約3.6億円増加し、収益全体では2.6億円の増となった。
- 工業用水道事業では、収益は前年度並みを見込む一方、修繕費の増加（4億円）等に伴い約15億円の単年度赤字を計上。
- 市町村域水道事業のうち、既統合の13事業については11事業が単年度赤字を計上。（事業ごとの内訳は次ページ参照）

【水道用水供給事業の動力費予算について】

- 水道用水供給事業の動力費は、R3年度末以降の急激な燃料費価格の上昇に伴いR4年度決算で約77億円（税抜、前年度比約21億円増）となったが、R5年度以降は一定の落ち着きを見せており、R6年度についてもR5年度決算並（約69億円）となる見込み。
- R7年度予算については、再エネ賦課金単価が1円程度変動（上昇）すると想定し約72億円を計上。



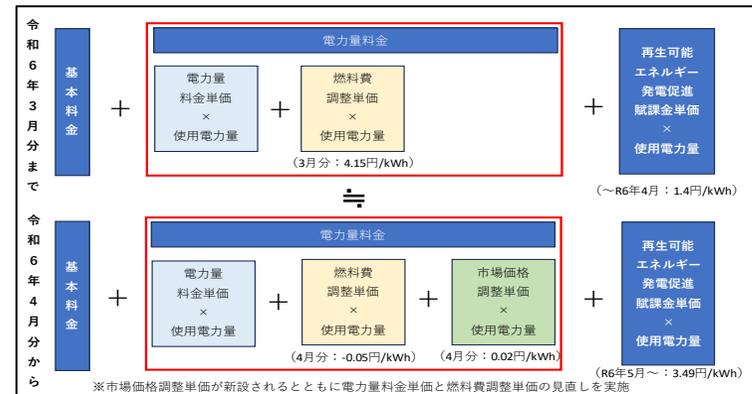
【(参考) 電気料金の算定について】

- 電気料金の算定については、R5年度まで基本料金に電力量料金及び再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えて算定されていた。このうち電力量料金について、R6年4月から市場価格調整単価が新設されるとともに、電力量料金単価や燃料費調整単価の見直しがなされた。

(参考) 燃料費調整単価等の推移

(単位：円/kWh)

	R6.3月	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月
燃料費調整単価	4.15	-0.05	-0.06	-0.15	-0.23	-0.32	-0.33	-0.27	-0.28	-0.39
市場価格調整単価		0.02	-0.34	-0.54	-0.79	-0.9	-0.91	-0.22	0.53	0.88
再エネ賦課金単価	1.4	1.4	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49



【当初予算における対応等】

- 修繕費や薬品費の精査により約7億円を圧縮、旅費や備消耗品費の事務費の10%カットを継続。
- ICTの活用等による業務の効率化を進めることで、職員の負担を軽減し、時間外勤務の縮減を図る。

令和7年度 市町村域水道事業 単年度損益

(単位：百万円)

事業	R6予算 (①)	R7予算 (②)	差額 (②－①)
岸和田	300.3	242.3	△ 58.0
八尾	141.6	26.0	△ 115.6
富田林	△ 4.3	46.1	50.4
柏原	1.4	1.6	0.2
高石	6.9	9.5	2.6
藤井寺	△ 83.1	△ 13.3	69.8
泉南	30.1	14.5	△ 15.6
四條畷	△ 43.9	△ 35.6	8.3
大阪狭山	△ 30.0	△ 39.9	△ 9.9
阪南	△ 71.9	△ 150.5	△ 78.6
豊能地域	206.3	27.1	△ 179.2
忠岡	△ 22.6	△ 29.1	△ 6.5
熊取	△ 38.5	△ 39.7	△ 1.2
田尻	△ 6.4	△ 12.7	△ 6.3
岬	△ 11.0	△ 23.5	△ 12.5
太子	△ 36.1	△ 22.4	13.7
河南	0.6	△ 22.2	△ 22.8
千早赤阪	△ 47.4	△ 60.7	△ 13.3

令和7年度 予算の主要事業

主要事業の概要（経営戦略2020-2029に基づく施策別）

※**画**は新規事業を表す。

I 安全で良質な水道水の提供

【水道用水供給事業】2.4億円

市町村との水質共同検査事業費用、河南水質管理ステーションの運営費用 など

II 災害に強い水道施設の構築と適正規模への更新

【水道用水供給事業】248.9億円

画 磯島取水場取水ポンプ設備改良工事、村野浄水場西系浄水施設更新工事、送水管理センターほか伝送システム更新工事（DBM）、送配水管及びポンプ場設計整備事業（河南連絡管・富田林市ほか）（管路DB） など

【市町村域水道事業】19.8億円

画 中央監視装置等更新工事（豊能地域）、河南連絡管・千早赤阪村内連絡管等整備事業（管路DB）〔用供・千早赤阪共同〕 など

【工業用水道事業】51.7億円

水管橋耐震補強工事（浜寺大橋水管橋ほか・堺市）、大庭浄水場ほか監視制御設備改良工事、配水管布設工事（バイパス・八尾市）、配水管更新及び布設替工事（2次工水Ⅱ期管・堺市）、配水管布設工事（守口北守口東連絡・寝屋川市）1工区ほか など

III あらゆる危機事象に対する体制の強化（ソフト対策）

【全事業合計】0.4億円

災害用備蓄水の製作、応急給水袋等防災用品の購入、遠隔事業体との相互応援協定に基づく訓練の実施 など

IV 府域一水道の推進

【水道用水供給事業・市町村域水道事業】2.0億円

統合水道料金システム関係（構築業務、運用保守業務、導入に係るデータ移行費用）、水道事業の統合に係る検討委託、水道事業の広域化に関する調査委託（ブロック単位での広域化調査） など

V サービスの向上

【水道用水供給事業・市町村域水道事業】0.3億円

クレジットカード収納業務、ウェブメディア（SNSなど）を活用した情報発信 など

VI 持続的な事業運営を確保していくための取組の推進

【全事業合計】1.5億円

画 水道センターの統合、総務業務等RPA運用保守経費、総務業務センター運営委託（包括委託）、電子契約システムの運用範囲拡大、水道施設の維持管理業務委託〔河南地域における共同業者選定（大阪狭山・太子・河南）〕 など

VII 環境負荷の低減

【全事業合計】3.5億円

浄水発生土の有効活用の推進、VPP（バーチャルパワープラント）事業への参画 など

VIII 国際貢献

【水道用水供給事業】3.9百万円

国際技術交流に関する費用

令和7年度 水道用水供給事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	41,545.3	42,398.6	853.4	消費税及び地方消費税還付金の増、給水収益の増
	支出	42,279.3	42,577.0	297.7	動力費の増、委託料の減、資産減耗費の増
資本的	収入	14,071.5	17,347.0	3,275.5	建設企業債の増
	支出	31,856.4	32,871.5	1,015.1	改良費の増、企業債償還金の減
給水収益		38,808.0	39,204.0	396.0	
単年度損益		△ 2,421.4	△ 2,444.4	△ 23.0	
年間有収水量		490百万m ³	495百万m ³	5百万m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 42,399百万円 (前年度比 +2.1%)



費用 42,577百万円 (前年度比 +0.7%)



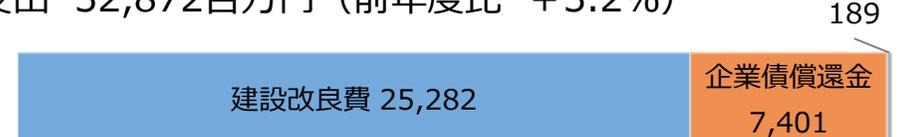
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 17,347百万円 (前年度比 +23.3%)

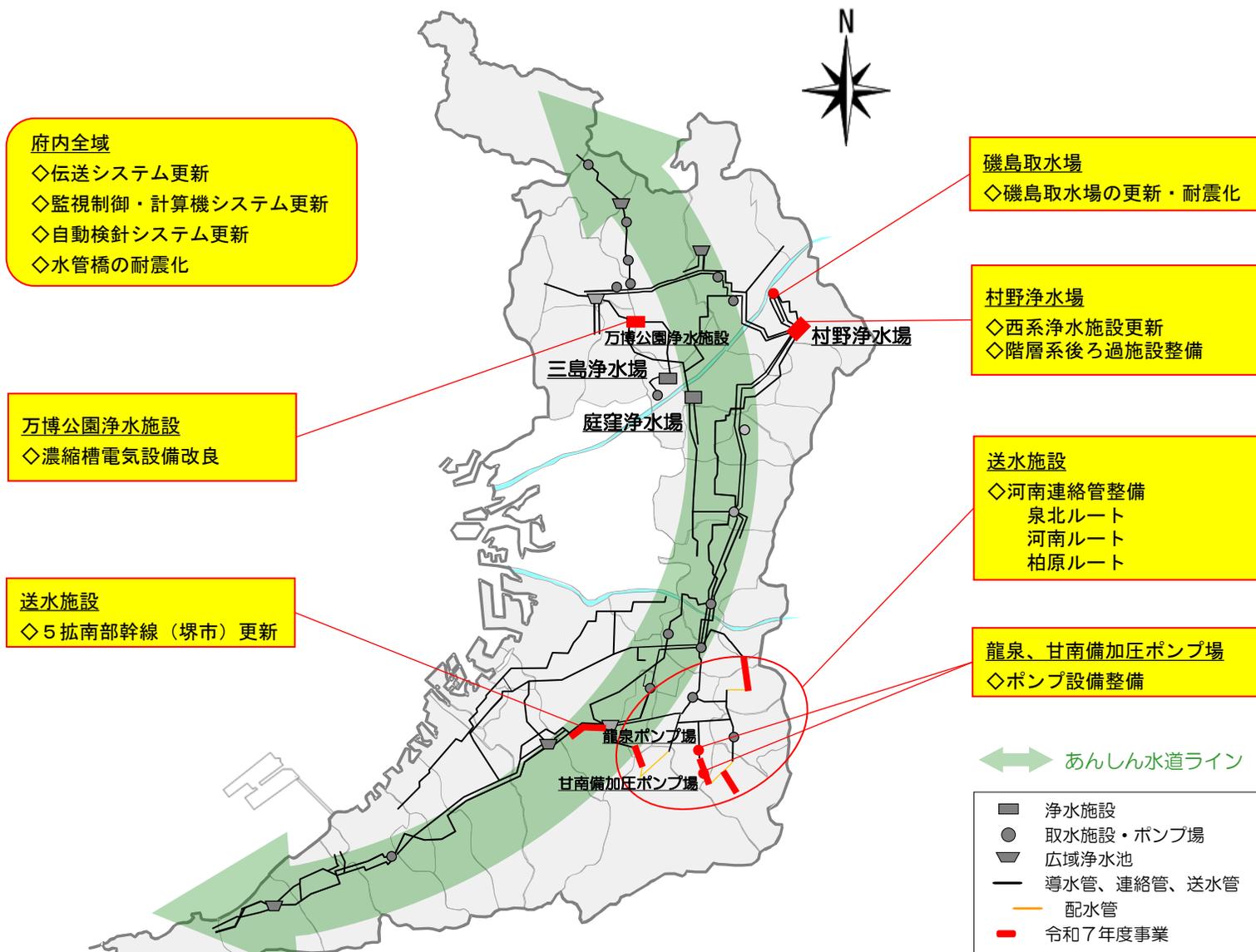


支出 32,872百万円 (前年度比 +3.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和7年度実施予定事業 水道用水供給事業



令和7年度 市町村域水道事業（18事業連結） 予算の概要

（単位：百万円、税込）

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	27,069.8	26,883.8	△ 186.0	特別利益の減
	支出	26,047.1	26,094.0	47.0	修繕費の増、委託料の増、資産減耗費の減
資本的	収入	10,632.1	7,089.0	△ 3,543.1	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	19,594.3	13,438.4	△ 6,155.9	改良費の減
給水収益		22,062.4	22,205.5	143.2	
単年度損益		292.0	△ 82.5	△ 374.5	
年間有収水量		116.0百万m ³	115.1百万m ³	△ 0.9百万m ³	

* R6年度はR7年4月統合予定の5市の予算を合算した額
* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

（単位：百万円、税込）

収入 26,884百万円（前年度比 △0.7%）
 長期前受金戻入 2,088 その他収入2,590



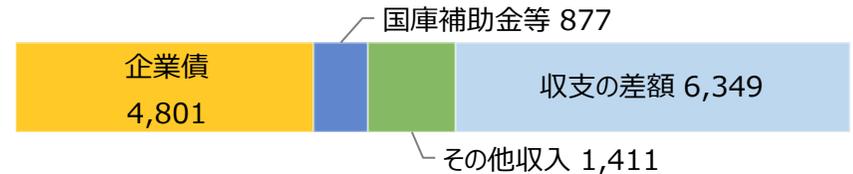
費用 26,094百万円（前年度比 +0.2%）
 支払利息等 680



資本的収支

（単位：百万円、税込）

収入 7,089百万円（前年度比 △33.3%）



支出 13,438百万円（前年度比 △31.4%）
 その他支出 3



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和7年度 岸和田水道事業 予算の概要

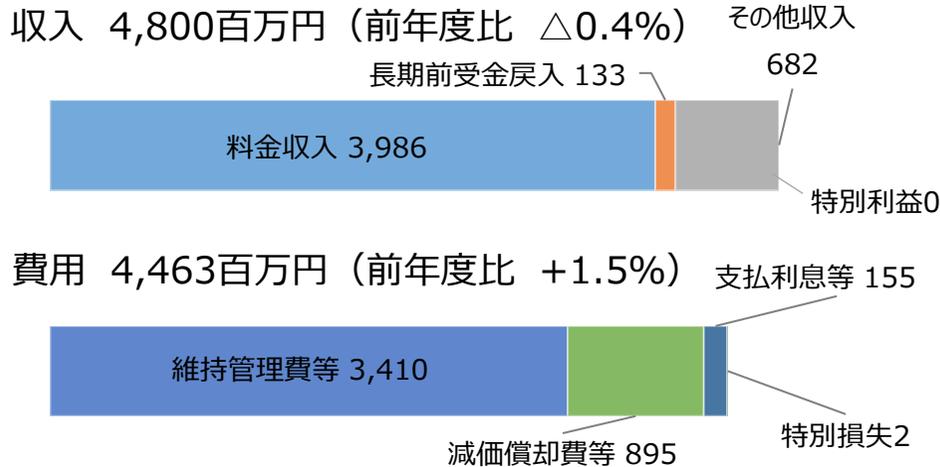
(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	4,821.1	4,800.5	△ 20.7	給水収益の増、他団体補助金の減、他団体負担金の減
	支出	4,396.3	4,462.6	66.3	消費税及び地方消費税の増、負担金の増
資本的	収入	1,148.6	968.7	△ 179.9	建設企業債の減
	支出	2,380.8	2,083.0	△ 297.8	改良費の減
単年度損益		300.3	242.3	△ 58.0	
年間有収水量		20,621千m ³	20,404千m ³	△ 216千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

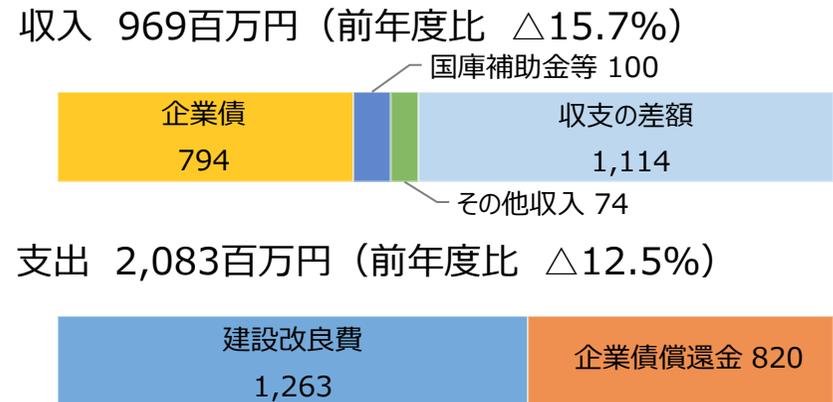
収益的収支

(単位：百万円、税込)



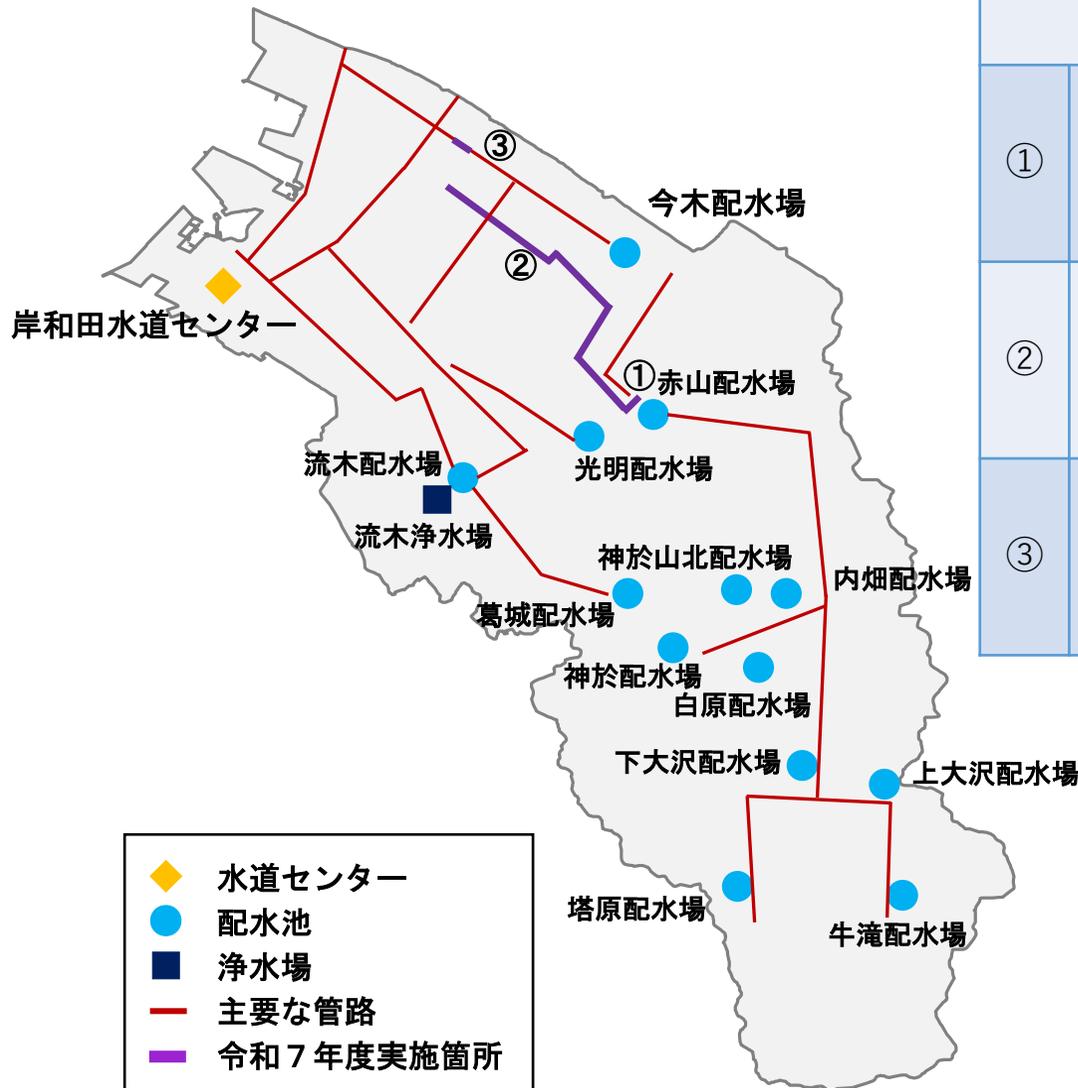
資本的収支

(単位：百万円、税込)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和7年度実施予定事業 岸和田水道事業



名称		事業費
①	赤山配水場更新工事 [令和8年度から令和13年度まで] ※	19百万円 [5,540 百万円]
②	今木・赤山配水区域統合整備 【令和6年度から令和13年度まで】	105百万円 【4,365 百万円】
③	吉井町配水本管布設替工事	183 百万円

※ [] は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 八尾水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	5,935.3	5,947.8	12.5	給水収益の減、その他営業収益の増
	支出	5,493.4	5,651.7	158.3	修繕費の増
資本的	収入	2,098.8	3,228.9	1,130.0	建設企業債の増、国庫補助金等の増
	支出	4,323.8	4,392.3	68.5	改良費の増
単年度損益		141.6	26.0	△ 115.6	
年間有収水量		28,082千m ³	27,916千m ³	△ 166千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 5,948百万円 (前年度比 +0.2%)

その他収入



費用 5,652百万円 (前年度比 +2.9%)

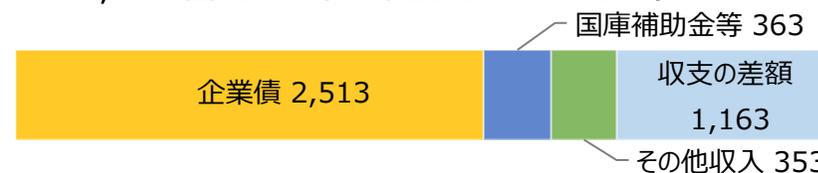
支払利息等 159



資本的収支

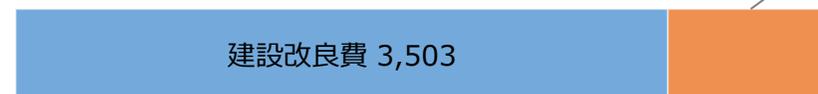
(単位：百万円、税込)

収入 3,229百万円 (前年度比 +53.8%)



支出 4,392百万円 (前年度比 +1.6%)

企業債償還金 889



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 八尾水道事業



- ◆ 水道センター
- 配水池
- 浄水場
- 主要な管路
- 令和7年度実施箇所

名称		事業費
①	南部低区配水池耐震化工事 【令和5年度から令和10年度まで】	528 百万円 【1,799百万円】
②	龍華導水管布設替工事 【令和3年度から令和7年度まで】	493 百万円 【1,325百万円】
③	北部第2号配水本管布設替工事	94 百万円

令和7年度 富田林水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	2,492.0	2,502.0	10.0	給水収益の増、他団体補助金の減
	支出	2,468.9	2,410.3	△ 58.5	資産減耗費の減
資本的	収入	626.3	691.2	64.9	建設企業債の減、国庫補助金等の増、工事負担金の増
	支出	1,485.3	1,344.2	△ 141.1	改良費の減
単年度損益		△ 4.3	46.1	50.4	
年間有収水量		11,083千m ³	10,805千m ³	△ 278千m ³	

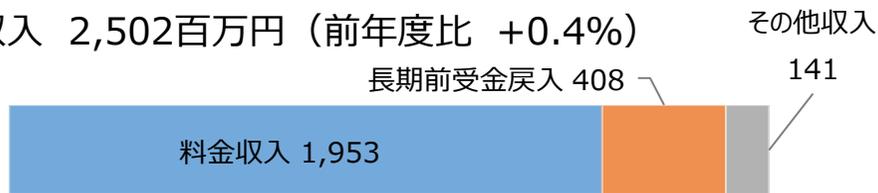
* 令和7年10月1日に料金改定実施

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

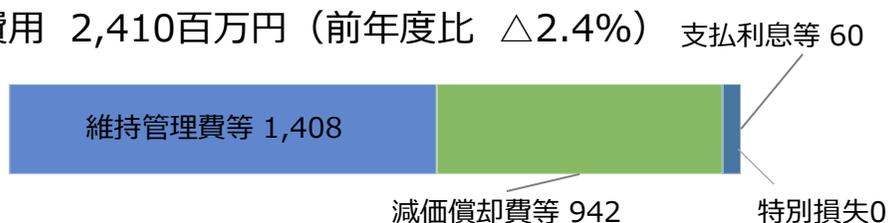
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 2,502百万円 (前年度比 +0.4%)



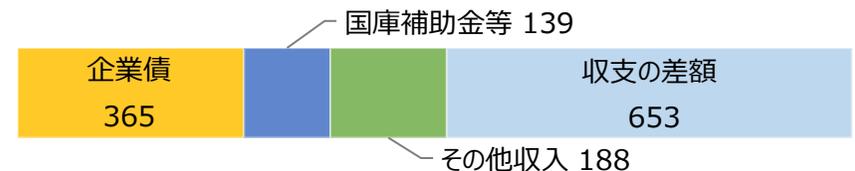
費用 2,410百万円 (前年度比 △2.4%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 691百万円 (前年度比 +10.3%)



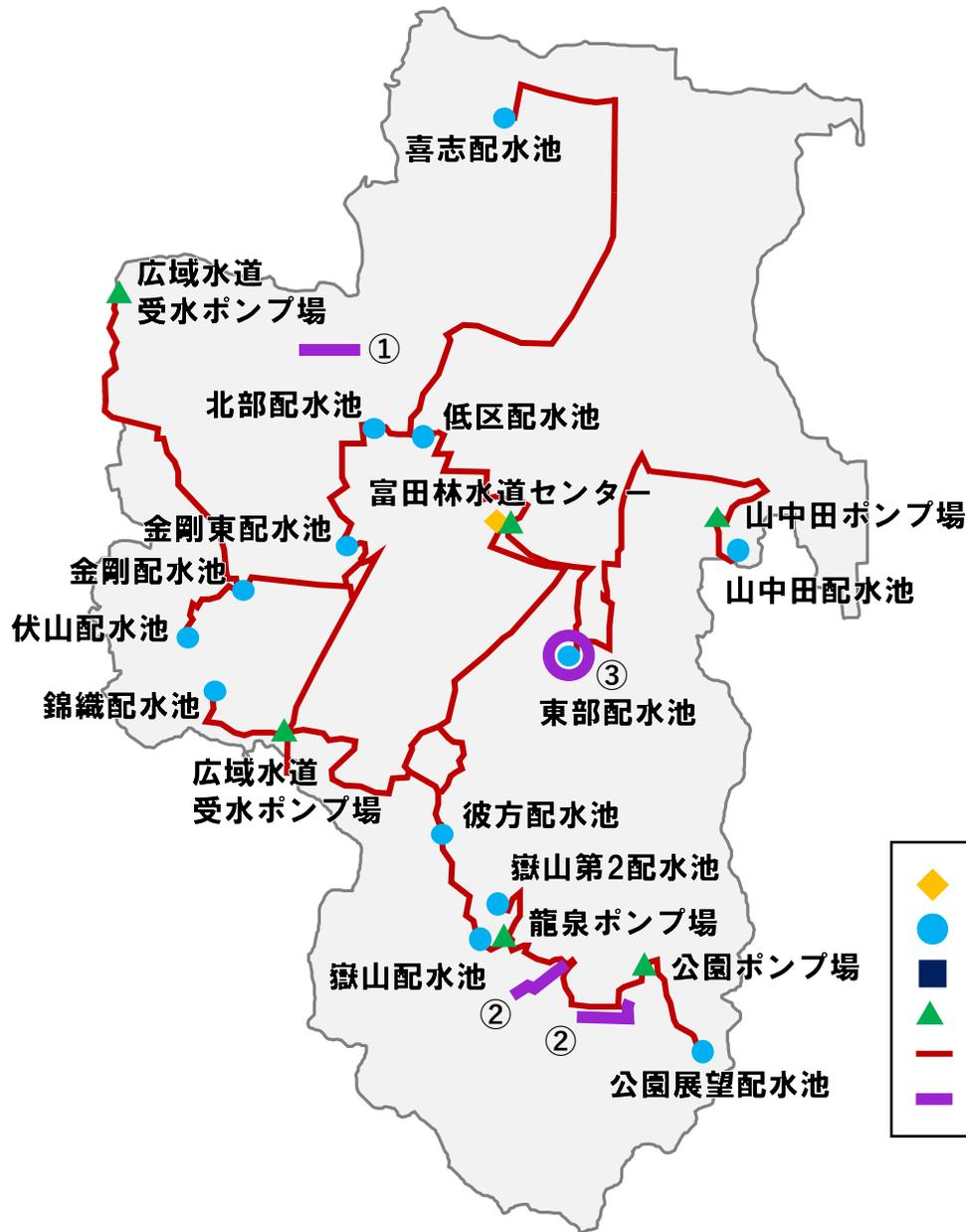
支出 1,344百万円 (前年度比 △9.5%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 富田林水道事業



名称		事業費
①	R6・7向陽台水道管布設替え工事	144 百万円
②	送水管布設工事（甘南備分岐・甘南備地区ほか）R7 他1件	72百万円
③	R6・7東部配水池ポンプ施設新設工事	240百万円

令和7年度 柏原水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,401.3	1,407.8	6.4	その他営業収益の増、加入金の減
	支出	1,382.1	1,393.9	11.8	委託料の増、修繕費の減
資本的	収入	622.2	530.4	△ 91.9	建設企業債の減、国庫補助金等の増
	支出	1,270.8	1,234.6	△ 36.3	改良費の減
単年度損益		1.4	1.6	0.2	
年間有収水量		7,078千m ³	7,204千m ³	126千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,408百万円 (前年度比 +0.5%)



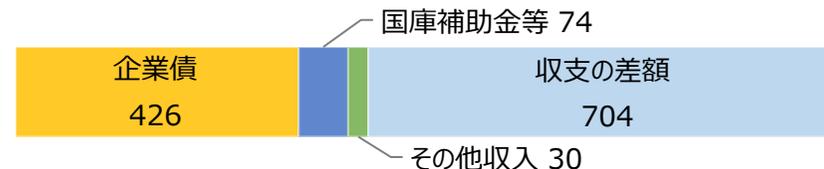
費用 1,394百万円 (前年度比 +0.9%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 530百万円 (前年度比 △14.8%)



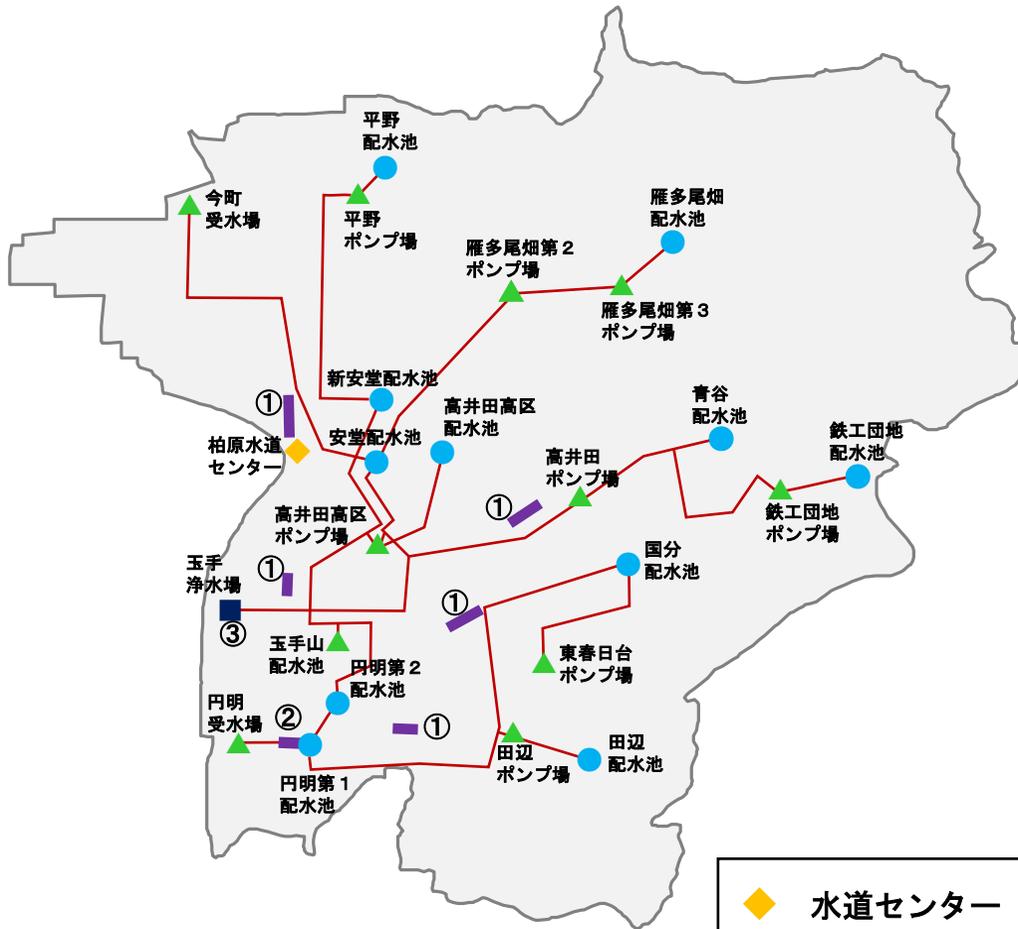
支出 1,234百万円 (前年度比 △2.9%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 柏原水道事業



名称		事業費
①	(R7-1)高井田配水管布設替工事 他3件	556百万円
②	(R6-5)円明第1配水池流入管 及び電気設備更新工事 【令和6年度から令和8年度まで】	159百万円 【316百万円】
③	玉手浄水場送配水設備更新工事 [令和7年度から令和9年度まで]※	0百万円 [637百万円]

※ [] は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 高石水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

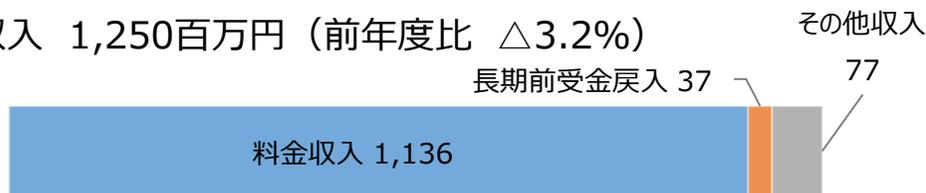
		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,290.3	1,249.6	△ 40.7	給水収益の減
	支出	1,260.8	1,196.1	△ 64.7	固定資産売却損の減、固定資産除却費の減、特別損失の増
資本的	収入	374.3	325.9	△ 48.4	建設企業債の減、固定資産売却代金の減、国庫補助金の増
	支出	909.7	886.3	△ 23.4	建設改良費の減、企業債償還金の増
単年度損益		6.9	9.5	2.7	
年間有収水量		6,097千m ³	5,983千m ³	△ 114千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,250百万円 (前年度比 △3.2%)



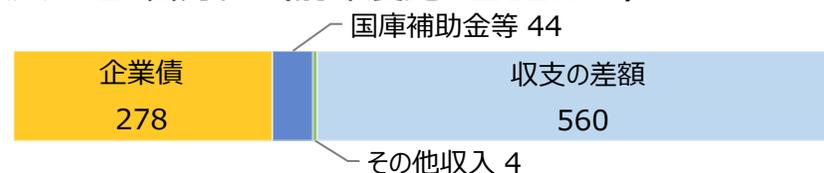
費用 1,196百万円 (前年度比 △5.1%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 326百万円 (前年度比 △12.9%)



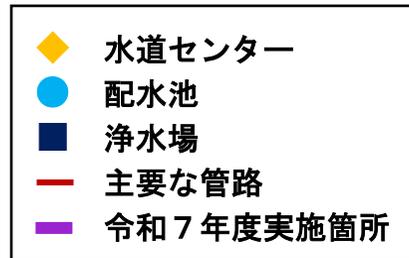
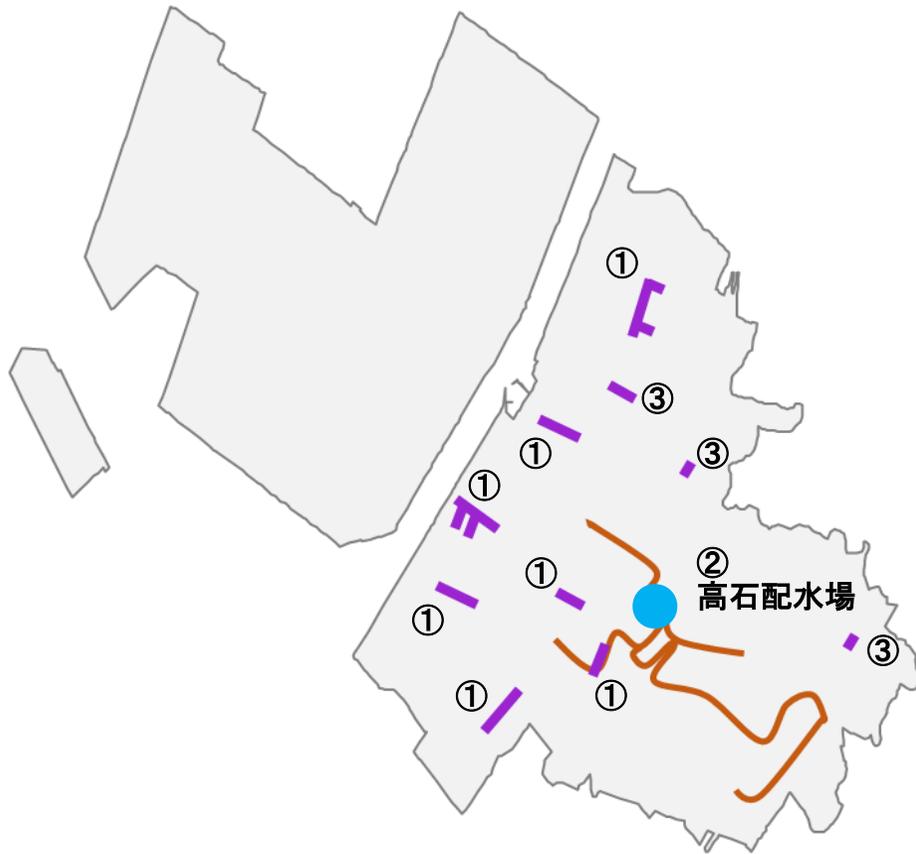
支出 886百万円 (前年度比 △2.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 高石水道事業



名称		事業費
①	配水管布設替及び更生工事 (高師浜202号線他)他7件	394百万円
②	高石配水場高地区圧送ポンプ 設備更新工事(電気設備)他2件	152百万円
③	配水管布設工事 (取石舞線)他2件	31百万円

令和7年度 藤井寺水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,447.9	1,540.1	92.2	消費税及び地方消費税還付金の増、長期前受金戻入の増
	支出	1,444.5	1,431.1	△ 13.5	動力費の減、減価償却費の増、資産減耗費の減
資本的	収入	492.2	190.9	△ 301.2	建設企業債の減、国庫補助金等の減、基金受入金の減
	支出	1,061.3	515.6	△ 545.7	改良費の減
単年度損益		△ 83.1	△ 13.3	69.8	
年間有収水量		6,207千m ³	6,399千m ³	192千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

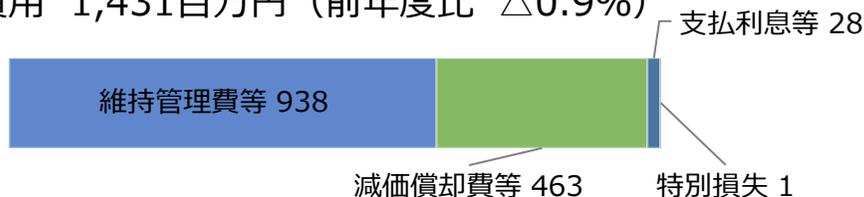
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,540百万円 (前年度比 +6.4%)



費用 1,431百万円 (前年度比 △0.9%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 191百万円 (前年度比 △61.2%)



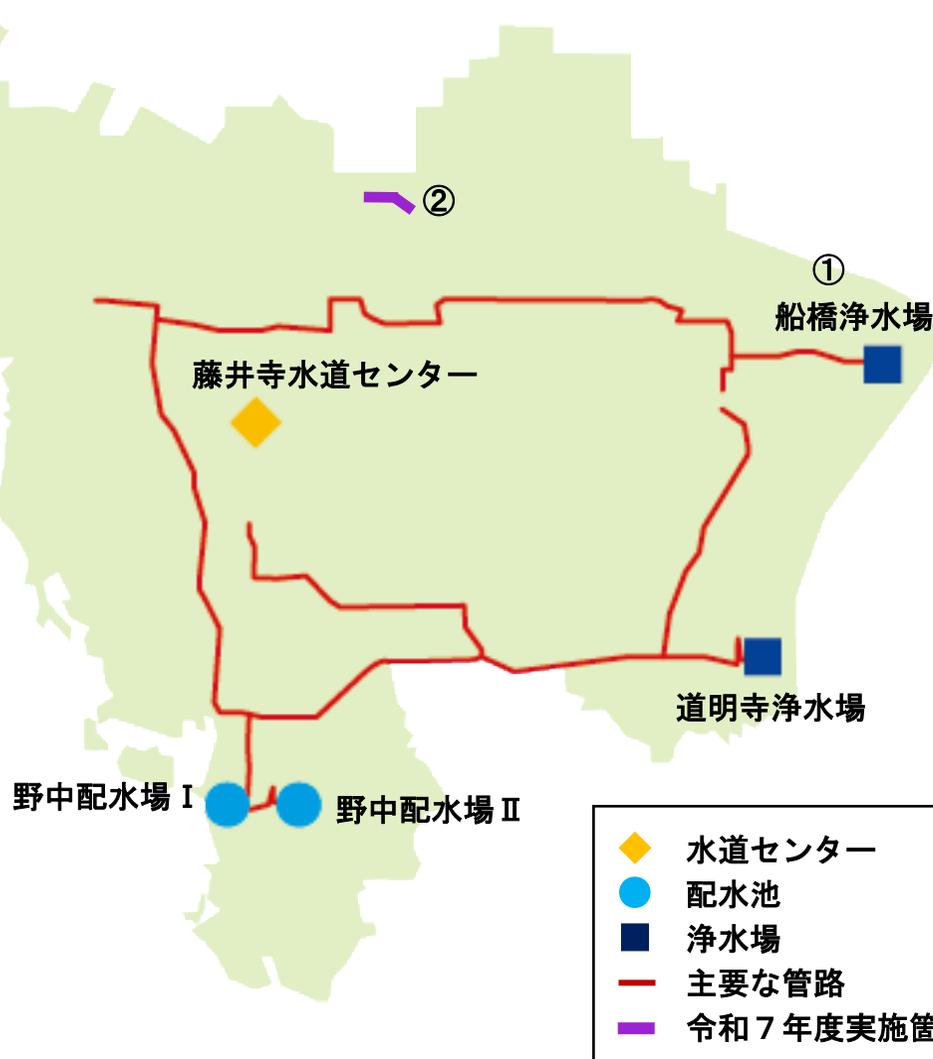
支出 516百万円 (前年度比 △51.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 藤井寺水道事業



名称		事業費
①	船橋浄水場更新工事	1,253 百万円☆
	船橋浄水場水処理設備更新工事 [令和7年度から 令和10年度まで] ※	0 百万円 [1,436 百万円]
	船橋浄水場電気設備更新工事 [令和7年度から 令和10年度まで] ※	0 百万円 [781 百万円]
②	配水管布設替工事 (西大井12工区)	96 百万円☆

☆は令和6年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 泉南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

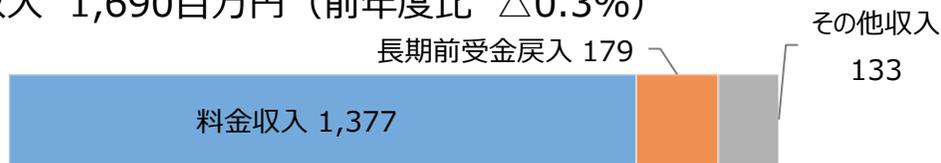
		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,695.1	1,690.2	△ 5.0	営業外受託収益の減、長期前受金戻入の減
	支出	1,599.3	1,617.0	17.8	修繕費の増、減価償却費の減、支払利息の増
資本的	収入	1,809.5	140.3	△ 1,669.2	建設企業債の減、共同施設工事負担金の減
	支出	2,218.4	501.7	△ 1,716.7	改良費の減
単年度損益		30.1	14.5	△ 15.6	
年間有収水量		6,541千m ³	6,471千m ³	△ 70千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,690百万円 (前年度比 △0.3%)



費用 1,617百万円 (前年度比 +1.1%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 140百万円 (前年度比 △92.2%)



支出 502百万円 (前年度比 △77.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 泉南水道事業



名称		事業費
①	中央配水場更新工事	368 百万円☆
	中央配水場ほか プラント電気設備等設置工事	134 百万円☆
②	六尾配水場ほか ポンプ施設更新詳細設計委託 [令和7年度から 令和8年度まで] ※	79 百万円☆ [44 百万円]

☆は令和6年度補正予算で計上。

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 四條畷水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

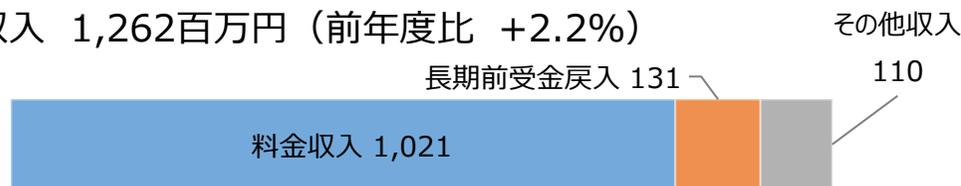
		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,234.7	1,262.0	27.3	長期前受金戻入の増
	支出	1,271.7	1,265.2	△ 6.5	委託料の増、減価償却費の増、資産減耗費の減、消費税及び地方消費税の減
資本的	収入	429.2	38.6	△ 390.6	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	745.7	255.5	△ 490.1	改良費の減
単年度損益		△ 43.9	△ 35.6	8.4	
年間有収水量		5,399千m ³	5,410千m ³	10千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,262百万円 (前年度比 +2.2%)



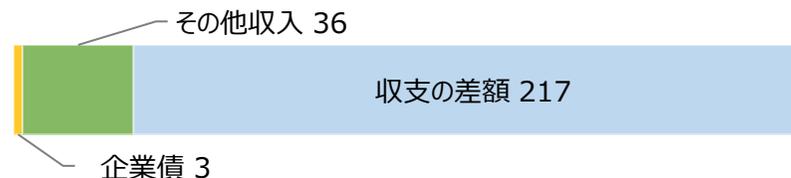
費用 1,265百万円 (前年度比 △0.5%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 39百万円 (前年度比 △91.0%)



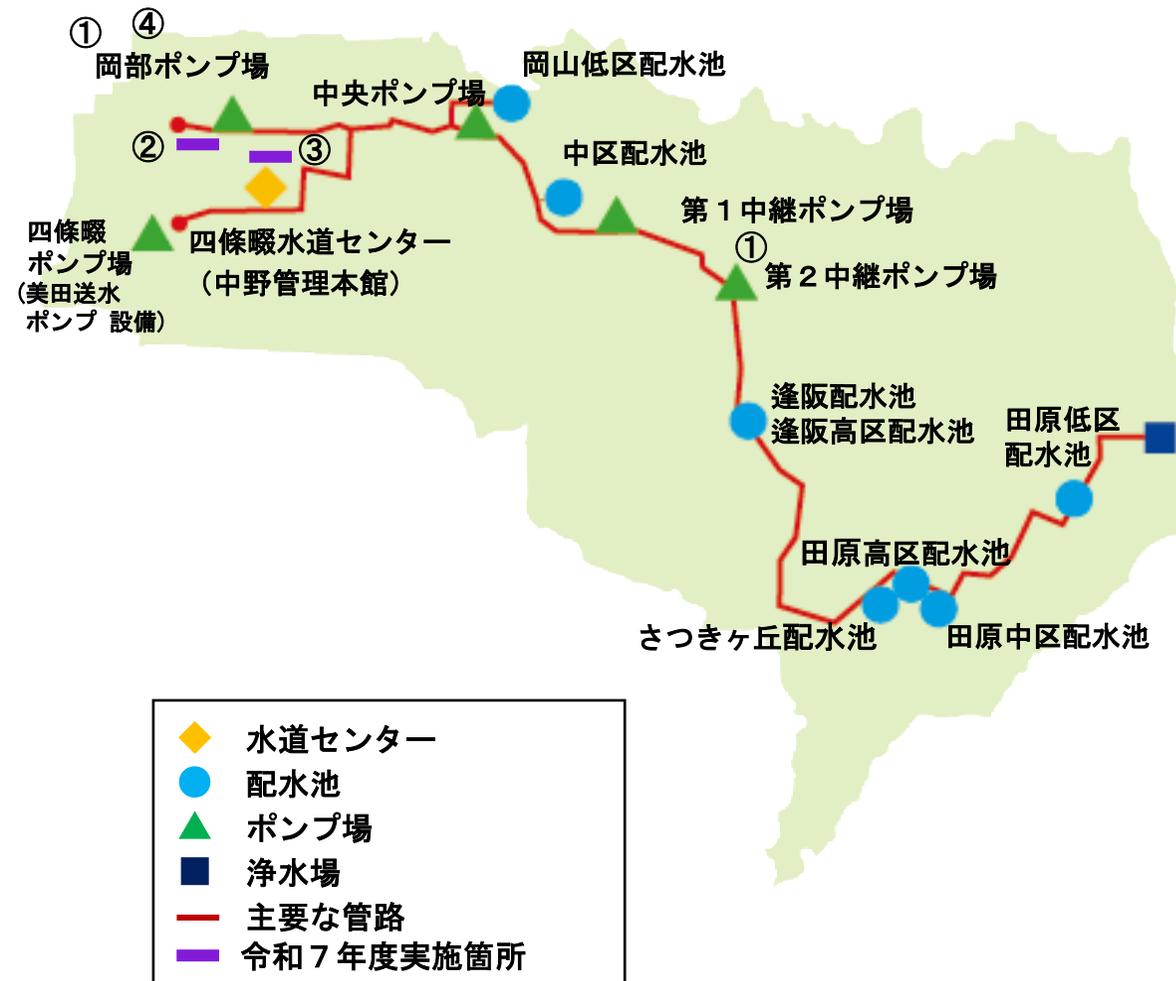
支出 256百万円 (前年度比 △65.7%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 四條掬水道事業



名称		事業費
①	中野管理本館ほか受電設備更新工事	193 百万円☆
②	配水管布設替工事 (25-2・西中野二丁目ほか)	64 百万円☆
③	配水管布設替工事 (25-3・中野本町)	67 百万円☆
④	岡部ポンプ場 ポンプ設備更新工事 [令和7年度から 令和8年度まで] ※	0 百万円 [113 百万円]

☆は令和6年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 大阪狭山水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,238.6	1,208.6	△ 30.1	給水収益の減
	支出	1,259.6	1,218.9	△ 40.6	修繕費の減、受水費の減、減価償却費の増、消費税及び地方消費税の減
資本的	収入	279.6	58.5	△ 221.1	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	625.2	127.1	△ 498.1	改良費の減
単年度損益		△ 30.0	△ 39.9	△ 9.9	
年間有収水量		5,789千m ³	5,595千m ³	△ 194千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,209百万円 (前年度比 △2.4%)



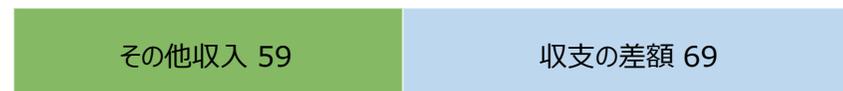
費用 1,219百万円 (前年度比 △3.2%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 59百万円 (前年度比 △79.1%)



支出 127百万円 (前年度比 △79.7%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 大阪狭山水道事業

- ◆ 水道センター
- 配水池
- ▲ ポンプ場
- 主要な管路
- 令和7年度実施箇所



名称		事業費
①	送水管布設替工事 (大野東～大野西地区)R7-2 [令和7年度から 令和8年度まで] ※	9 百万円☆ [95 百万円]
②	配水管布設替工事 (大野台四丁目地区)R7-2 [令和7年度から 令和8年度まで] ※	8 百万円☆ [86 百万円]
③	配水管布設替工事 (池尻中三丁目地区)R 7	119 百万円☆

☆は令和6年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 阪南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

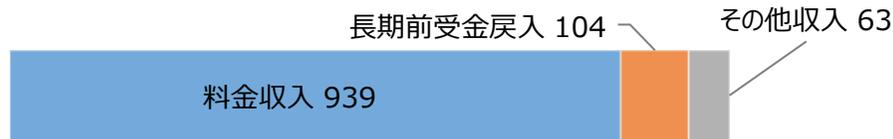
		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,158.7	1,105.7	△ 53.0	給水収益の減、消費税及び地方消費税還付金の増
	支出	1,207.0	1,214.0	7.0	委託料の増、受水費の減、減価償却費の増、消費税及び地方消費税の減
資本的	収入	564.1	41.2	△ 523.0	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	825.5	277.8	△ 547.6	改良費の減
単年度損益		△ 71.9	△ 150.5	△ 78.7	
年間有収水量		5,046千m ³	4,946千m ³	△ 100千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,106百万円 (前年度比 △4.6%)



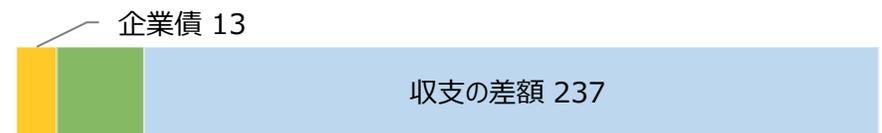
費用 1,214百万円 (前年度比 +0.6%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 41百万円 (前年度比 △92.7%)



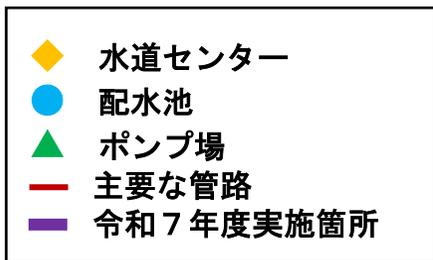
支出 278百万円 (前年度比 △66.3%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 阪南水道事業



名称		事業費
①	阪南岬送水管布設工事 (望海坂地区) 3工区	162百万円☆
②	送配水管布設替工事 (山中溪地区) 3工区	89 百万円☆
③	送配水管布設替工事 (舞地区) 1工区	90 百万円☆
④	光陽台受水池ポンプ設備更新工事 [令和7年度から 令和9年度まで] ※	0 百万円 [192 百万円]

☆は令和6年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 豊能地域水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

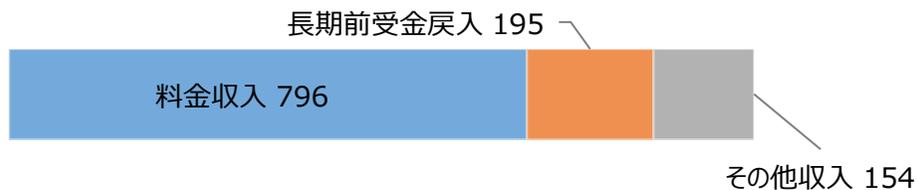
		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,329.4	1,145.0	△ 184.5	長期前受金戻入の増、能勢町からの補助金・繰入金の減
	支出	1,126.6	1,104.9	△ 21.7	受水費の減、減価償却費の増、消費税及び地方消費税の減
資本的	収入	550.1	141.8	△ 408.3	建設企業債の減、国庫補助金等の減、工事負担金の減
	支出	995.5	535.7	△ 459.8	改良費の減
単年度損益		206.3	27.1	△ 179.2	
年間有収水量		2,368千m ³	2,403千m ³	35千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,145百万円 (前年度比 △13.9%)



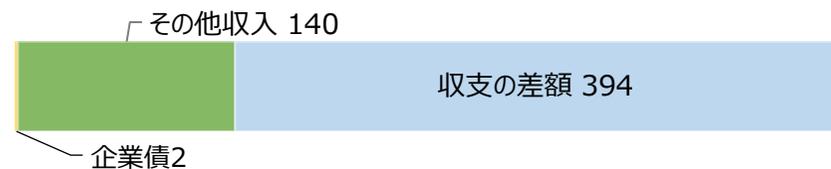
費用 1,105百万円 (前年度比 △1.9%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 142百万円 (前年度比 △74.2%)



支出 536百万円 (前年度比 △46.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 豊能地域水道事業



名称		事業費
①	中央監視装置等更新工事 (豊能地域水道センター管内) [令和7年度から令和10年度まで] ※	0 百万円 [696 百万円]
	中央監視装置等更新詳細設計委託 (豊能地域水道センター管内)	42 百万円☆
②	配水管布設替工事 (能勢町野間西山地区)	146百万円☆
③	配水管布設替工事 (豊能町ときわ台5工区)	38 百万円☆

☆は令和6年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

◆	水道センター
●	配水池
▲	ポンプ場
■	浄水場
—	主要な管路
—	令和7年度実施箇所

※2 古江浄水場の位置は正確な位置を表していません。

■ 古江浄水場 (池田市内) ※2

令和7年度 忠岡水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

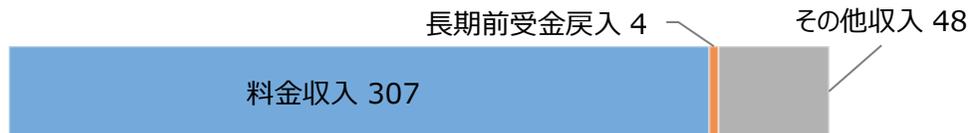
		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	342.8	360.0	17.2	給水収益の減、消費税及び地方消費税還付金の増
	支出	362.3	363.2	0.9	修繕費の増
資本的	収入	149.0	0.0	△ 149.0	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	242.6	50.3	△ 192.4	改良費の減
単年度損益		△ 22.6	△ 29.1	△ 6.5	
年間有収水量		1,775千m ³	1,661千m ³	△ 114千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 360百万円 (前年度比 +5.0%)



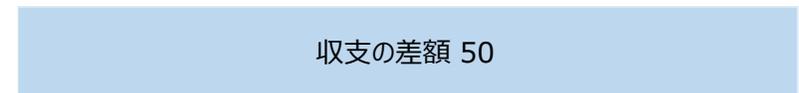
費用 363百万円 (前年度比 +0.2%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 0百万円 (前年度比 皆減)



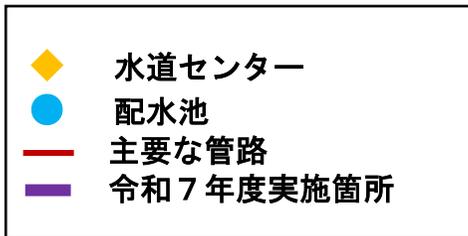
支出 50百万円 (前年度比 △79.3%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 忠岡水道事業



名称		事業費
	北出第1配水場ほか 配水池等更新工事 [令和7年度から令和10年度まで] ※	332百万円☆ [1,502百万円]
①	北出第1配水場ほか 電気設備更新工事 [令和7年度から令和9年度まで] ※	0百万円 [465百万円]
	北出第1配水場ほか 機械設備更新工事 [令和7年度から令和9年度まで] ※	0百万円 [197百万円]

☆は令和6年度補正予算で計上。

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 熊取水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	1,032.1	1,026.8	△ 5.3	長期前受金戻入の減
	支出	1,081.3	1,057.9	△ 23.4	委託料の増、資産減耗費の減、消費税及び地方消費税の減
資本的	収入	583.1	282.6	△ 300.5	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	802.1	469.7	△ 332.4	改良費の減
単年度損益		△ 38.5	△ 39.7	△ 1.2	
年間有収水量		4,215千m ³	4,256千m ³	41千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,027百万円 (前年度比 △0.5%)



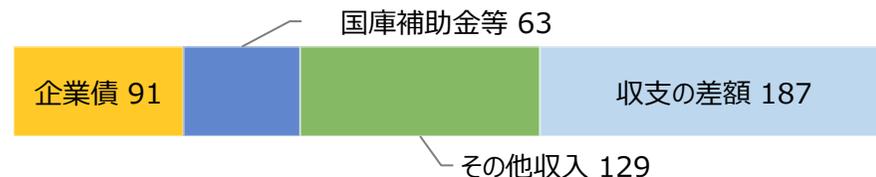
費用 1,058百万円 (前年度比 △2.2%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 283百万円 (前年度比 △51.5%)



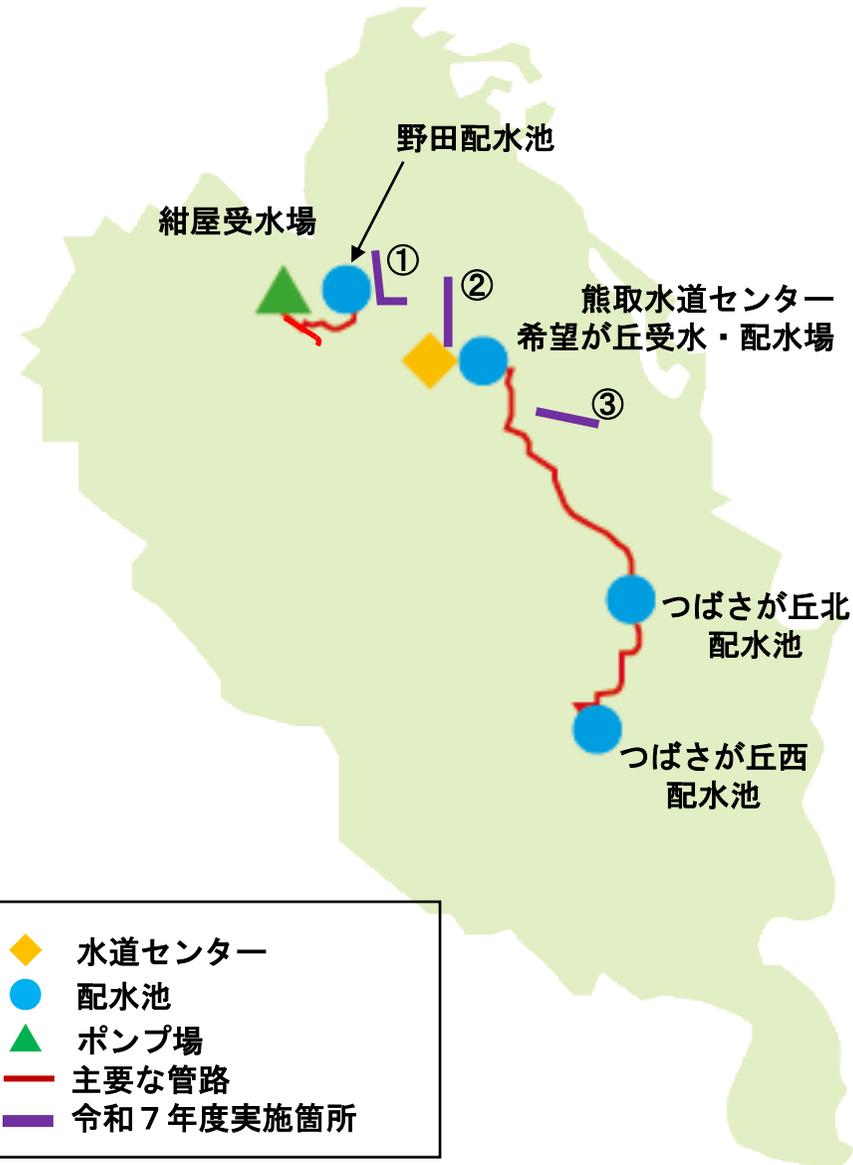
支出 470百万円 (前年度比 △41.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 熊取水道事業



名称		事業費
①	配水管布設替工事（自由が丘地区）	88 百万円
②	配水管布設替工事（希望が丘地区） [令和7年度から令和8年度まで] ※	0 百万円 [90 百万円]
③	配水管布設替工事（五月ヶ丘地区） [令和7年度から令和8年度まで] ※	0 百万円 [90 百万円]

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 田尻水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	268.6	264.2	△ 4.4	給水収益の減、営業外受託収益の減、消費税及び地方消費税還付金の増
	支出	266.9	265.8	△ 1.1	営業外受託費用の減
資本的	収入	196.9	48.4	△ 148.5	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	312.1	99.2	△ 212.9	改良費の減
単年度損益		△ 6.4	△ 12.7	△ 6.3	
年間有収水量		949千m ³	928千m ³	△ 21千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 264百万円 (前年度比 △1.6%)



費用 266百万円 (前年度比 △0.4%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 48百万円 (前年度比 △75.4%)



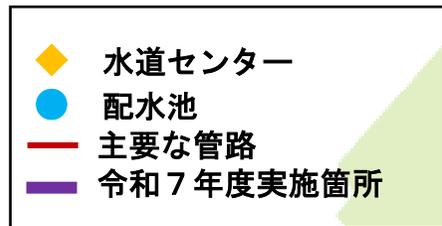
支出 99百万円 (前年度比 △68.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 田尻水道事業



名称		事業費
①	中央配水場ほかプラント電気設備等設置工事（負担金）	43 百万円☆
	中央配水場更新工事（負担金）	20 百万円☆
②	配水管布設工事（吉見地内）	40 百万円

☆は令和6年度補正予算で計上。
 ※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

①
 ● 中央配水場（泉南水道センター管内） ※

※ 中央配水場（泉南水道センター管内）の位置は正確な位置を表していません。

令和7年度 岨水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	460.5	466.0	5.5	長期前受金戻入の増
	支出	463.6	475.7	12.1	委託料の増、減価償却費費の増
資本的	収入	229.9	49.4	△ 180.5	建設企業債の減、国庫補助金等の減、工事負担金の増
	支出	340.3	137.4	△ 203.0	改良費の減
単年度損益		△ 11.0	△ 23.5	△ 12.5	
年間有収水量		1,541千m ³	1,554千m ³	13千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 466百万円 (前年度比 +1.2%)



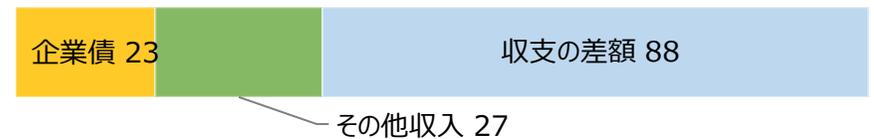
費用 476百万円 (前年度比 +2.6%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 49百万円 (前年度比 △78.5%)



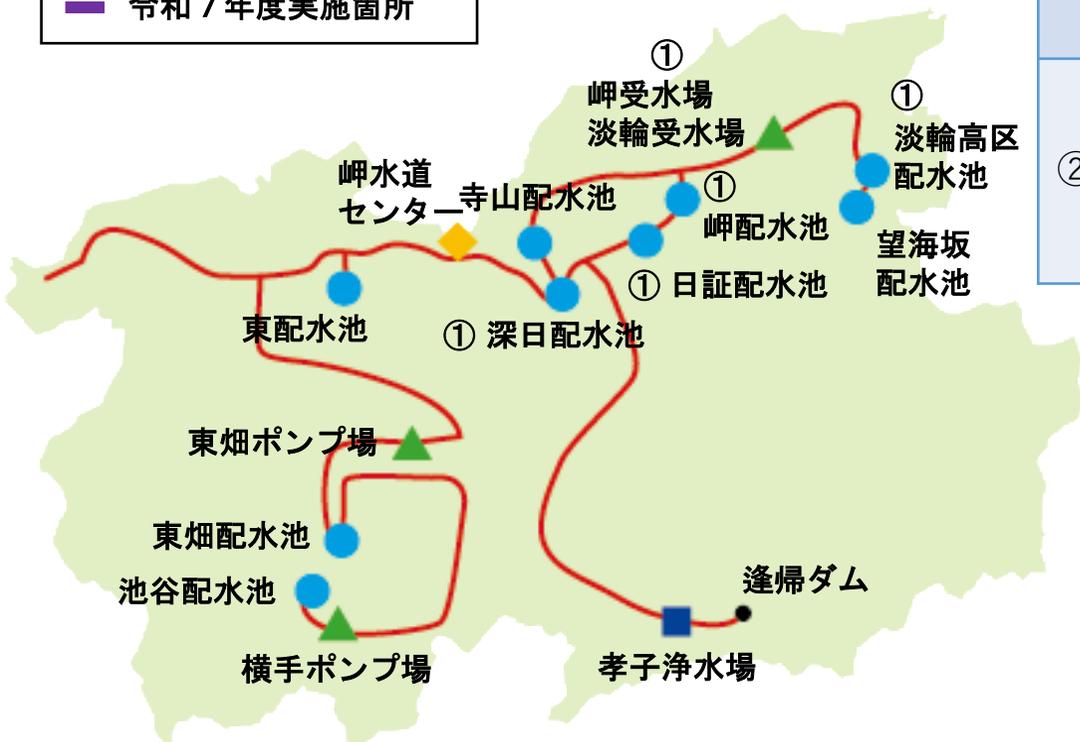
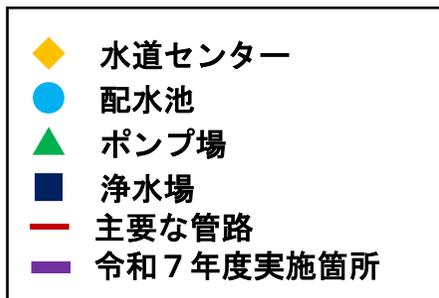
支出 137百万円 (前年度比 △59.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 岬水道事業



名称		事業費
①	岬受水場ほか設備更新詳細設計委託	20 百万円☆
②	中央配水場ほかプラント電気設備等設置工事 (負担金)	119 百万円☆

☆は令和6年度補正予算で計上。

※ 中央配水場 (泉南水道センター管内) の位置は正確な位置を表していません。

令和7年度 太子水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

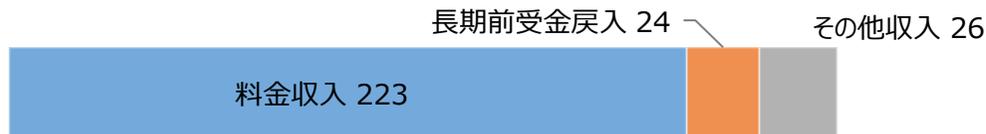
		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	295.2	272.6	△ 22.7	給水収益の減、長期前受金戻入の減
	支出	321.5	285.7	△ 35.8	減価償却費の増、資産減耗費の減
資本的	収入	75.3	0.0	△ 75.3	国庫補助金等の減
	支出	313.4	50.9	△ 262.5	改良費の減
単年度損益		△ 36.1	△ 22.4	13.7	
年間有収水量		1,217千m ³	1,171千m ³	△ 45千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 273百万円 (前年度比 △7.7%)



費用 286百万円 (前年度比 △11.1%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 0百万円 (前年度比 皆減)



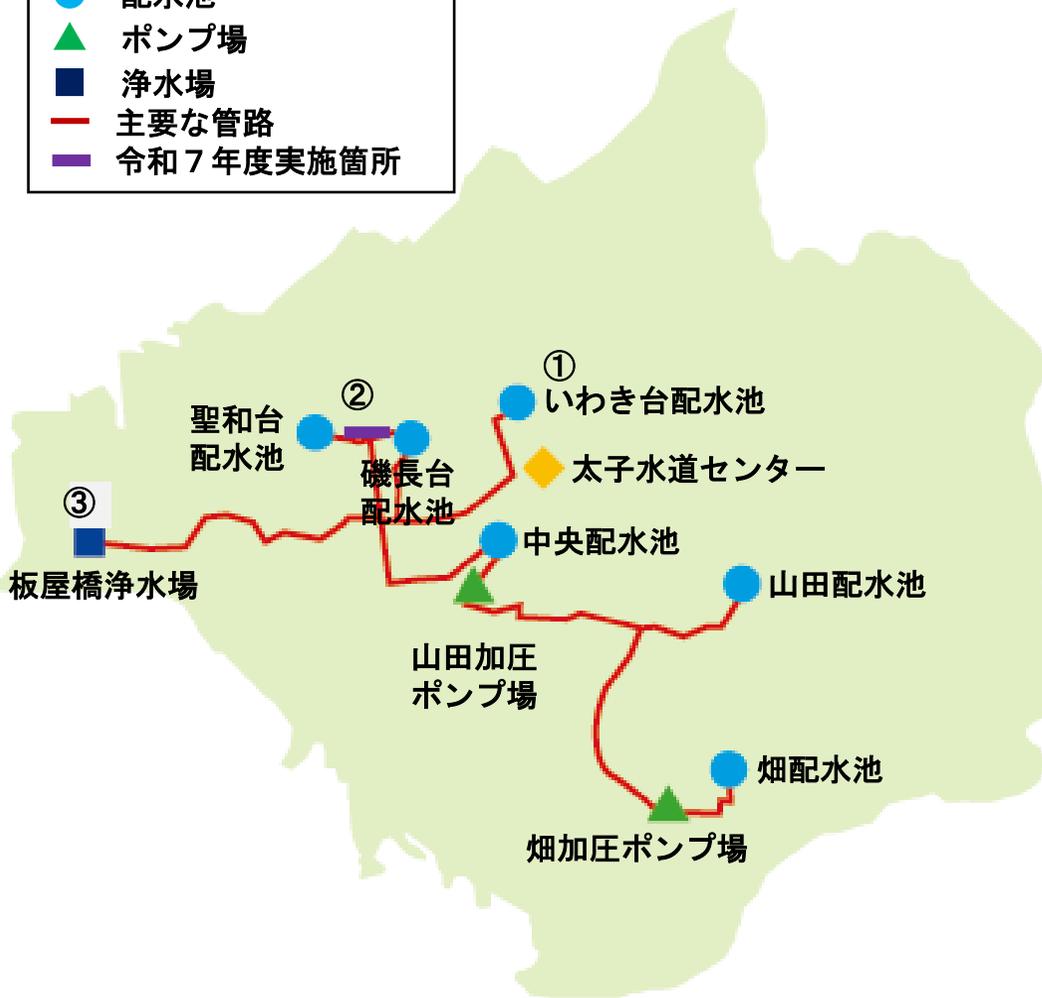
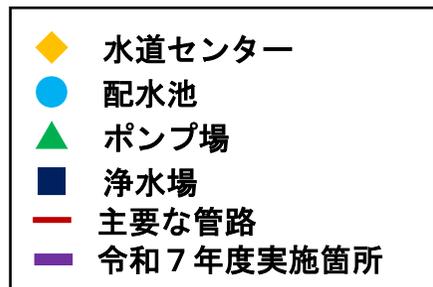
支出 51百万円 (前年度比 △83.8%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 太子水道事業



名称		事業費
①	いわき台配水池 電気設備等更新工事	108 百万円☆
②	配水管布設替工事 (磯長台3工区)	64 百万円☆
③	板屋橋浄水場 電気設備等更新工事 [令和7年度から 令和8年度まで] ※	0 百万円 [395 百万円]
	板屋橋浄水場 機械設備更新工事 [令和7年度から 令和8年度まで] ※	0 百万円 [235 百万円]

☆は令和6年度補正予算で計上。
 ※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和7年度 河南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	444.6	441.9	△ 2.7	給水収益の減、消費税及び地方消費税還付金の増
	支出	430.4	448.0	17.6	委託料の増
資本的	収入	101.4	24.9	△ 76.6	国庫補助金等の減、工事負担金の減
	支出	380.1	77.6	△ 302.5	改良費の減
単年度損益		0.6	△ 22.2	△ 22.8	
年間有収水量		1,542千m ³	1,494千m ³	△ 48千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 442百万円 (前年度比 △0.6%)

長期前受金戻入 59 その他収入 60



費用 448百万円 (前年度比 +4.1%)

支払利息等 6



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 25百万円 (前年度比 △75.5%)



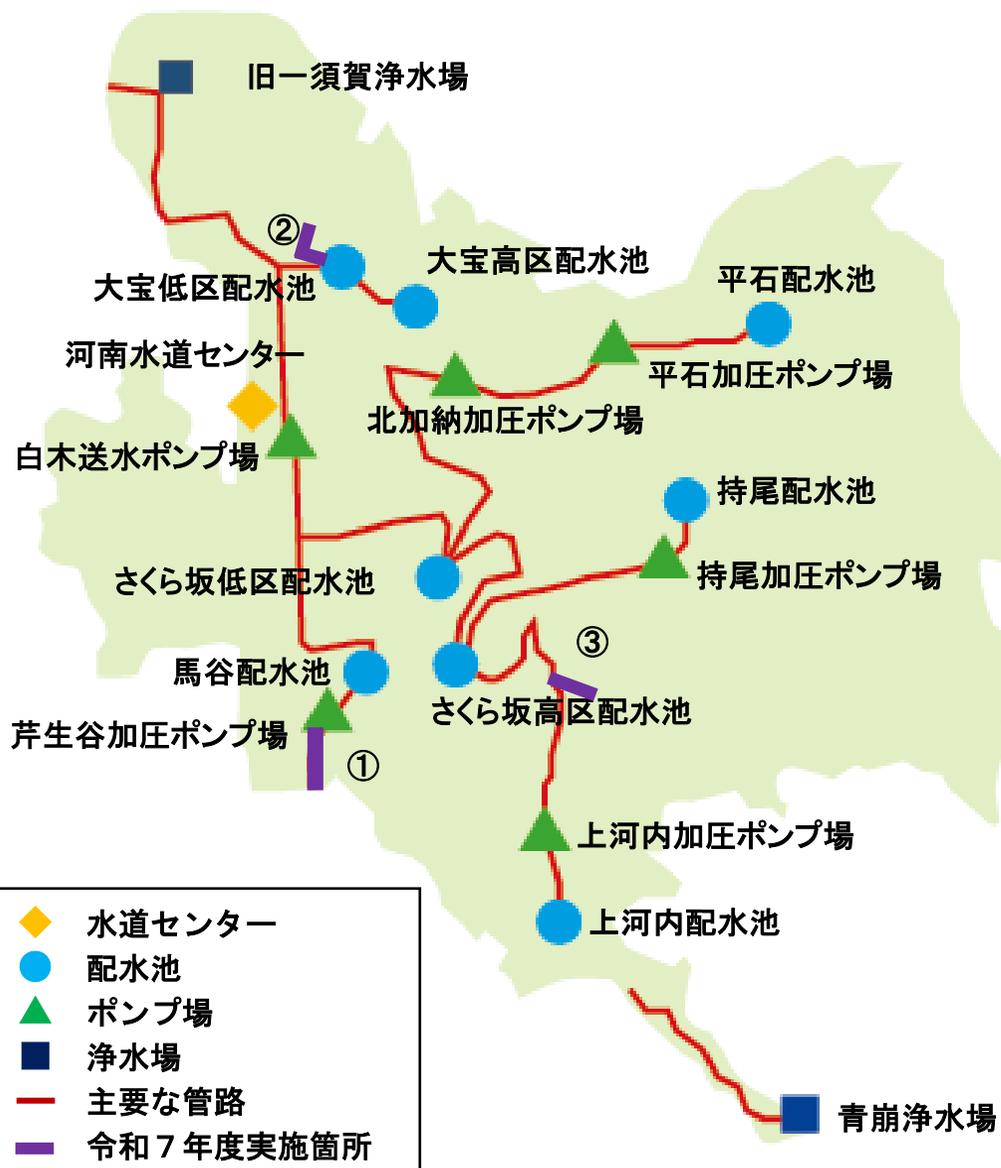
支出 78百万円 (前年度比 △79.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 河南水道事業



名称		事業費
①	連絡配水管布設工事 (芹生谷地内ほか) 1工区	93 百万円☆
②	配水管布設替工事 (大宝一丁目地内)	82 百万円☆
③	配水管布設替工事 (弘川地内)	53 百万円☆

☆は令和6年度補正予算で計上。

令和7年度 千早赤阪水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	181.4	193.2	11.8	消費税及び地方消費税還付金の増
	支出	210.9	232.0	21.2	委託料の増、修繕費の増、負担金の増
資本的	収入	301.2	327.2	26.0	建設企業債の増
	支出	361.7	399.6	37.9	改良費の増
単年度損益		△ 47.4	△ 60.7	△ 13.3	
年間有収水量		498千m ³	517千m ³	19千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 193百万円 (前年度比 +6.5%)

その他収入 32

長期前受金戻入 22



費用 232百万円 (前年度比 +10.0%)

支払利息等 7



減価償却費等 59

資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 327百万円 (前年度比 +8.6%)

収支の差額 72

国庫補助金等 95



その他収入 93

支出 400百万円 (前年度比 +10.5%)

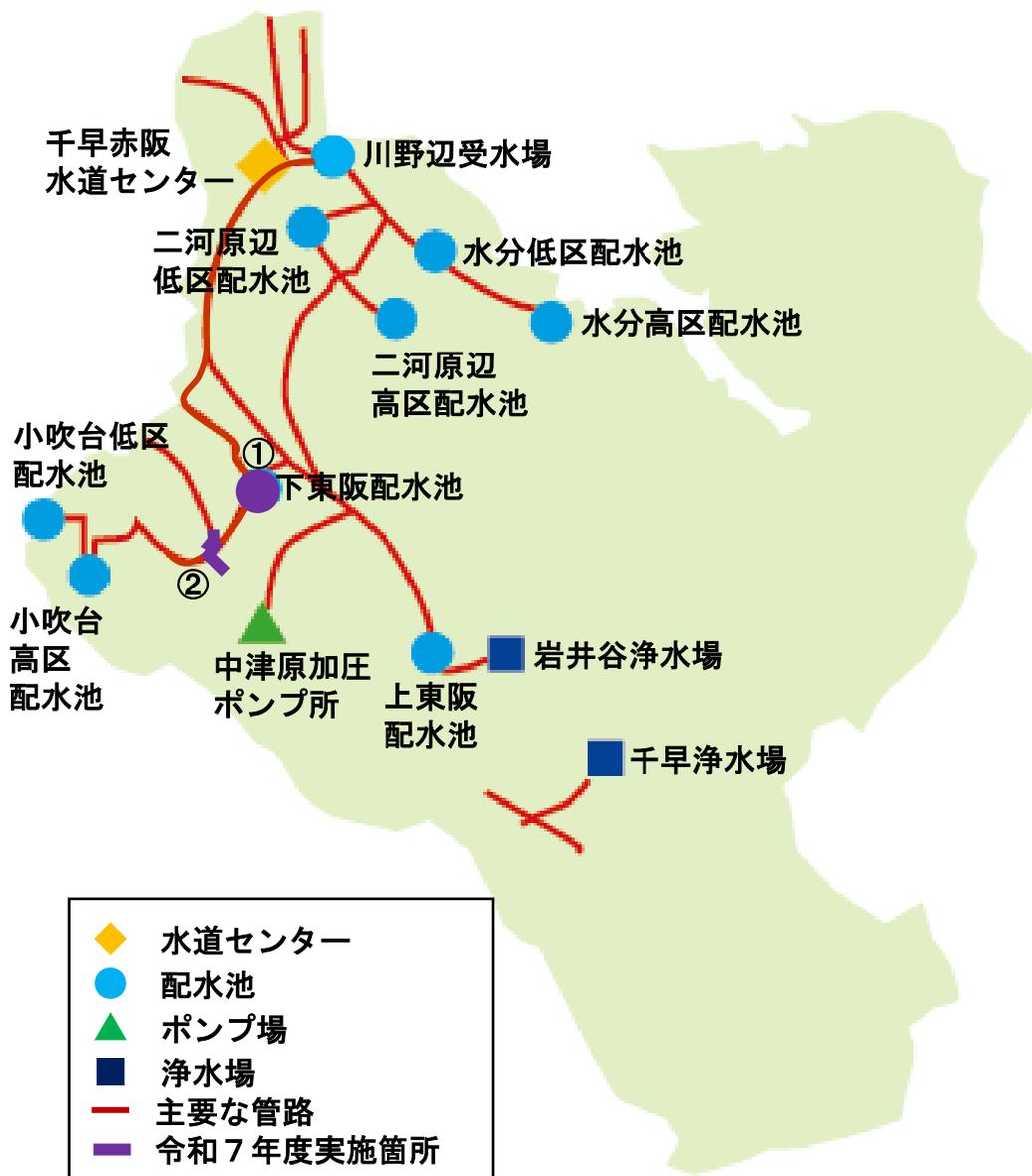
企業債償還金 38



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 千早赤阪水道事業



名称		事業費
①	送配水管及びポンプ場 設計整備事業 (河南連絡管・富田林市ほか)	230 百万円
②	配水管布設替工事 (吉年・R7)	74 百万円

令和7年度 工業用水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

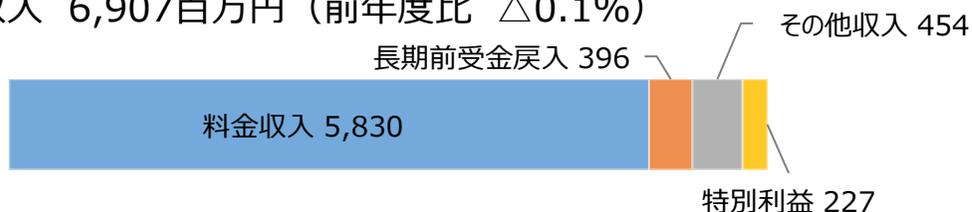
		R6予算	R7予算	差R7-R6	主な増減理由等
収益的	収入	6,913.8	6,907.2	△ 6.5	長期前受金戻入の減、消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	7,289.5	7,949.0	659.5	修繕費の増、減価償却費の増
資本的	収入	3,338.5	2,509.1	△ 829.4	建設企業債の減、工事負担金の減
	支出	7,559.8	6,855.2	△ 704.6	改良費の減、企業債償還金の増
給水収益		5,808.4	5,830.2	21.8	
単年度損益		△ 864.6	△ 1,455.1	△ 590.5	
基本使用水量		381千m ³ /日	382千m ³ /日	1千m ³ /日	
使用水量		213千m ³ /日	214千m ³ /日	1千m ³ /日	
超過水量		8千m ³ /日	8千m ³ /日	0千m ³ /日	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 6,907百万円 (前年度比 △0.1%)



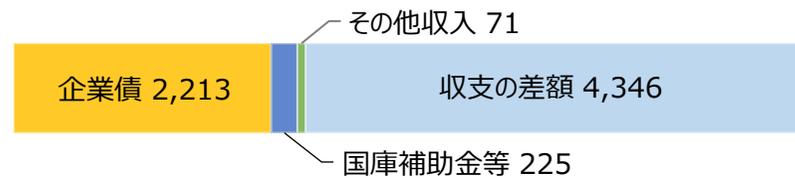
費用 7,949百万円 (前年度比 +9.0%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 2,509百万円 (前年度比 △24.8%)



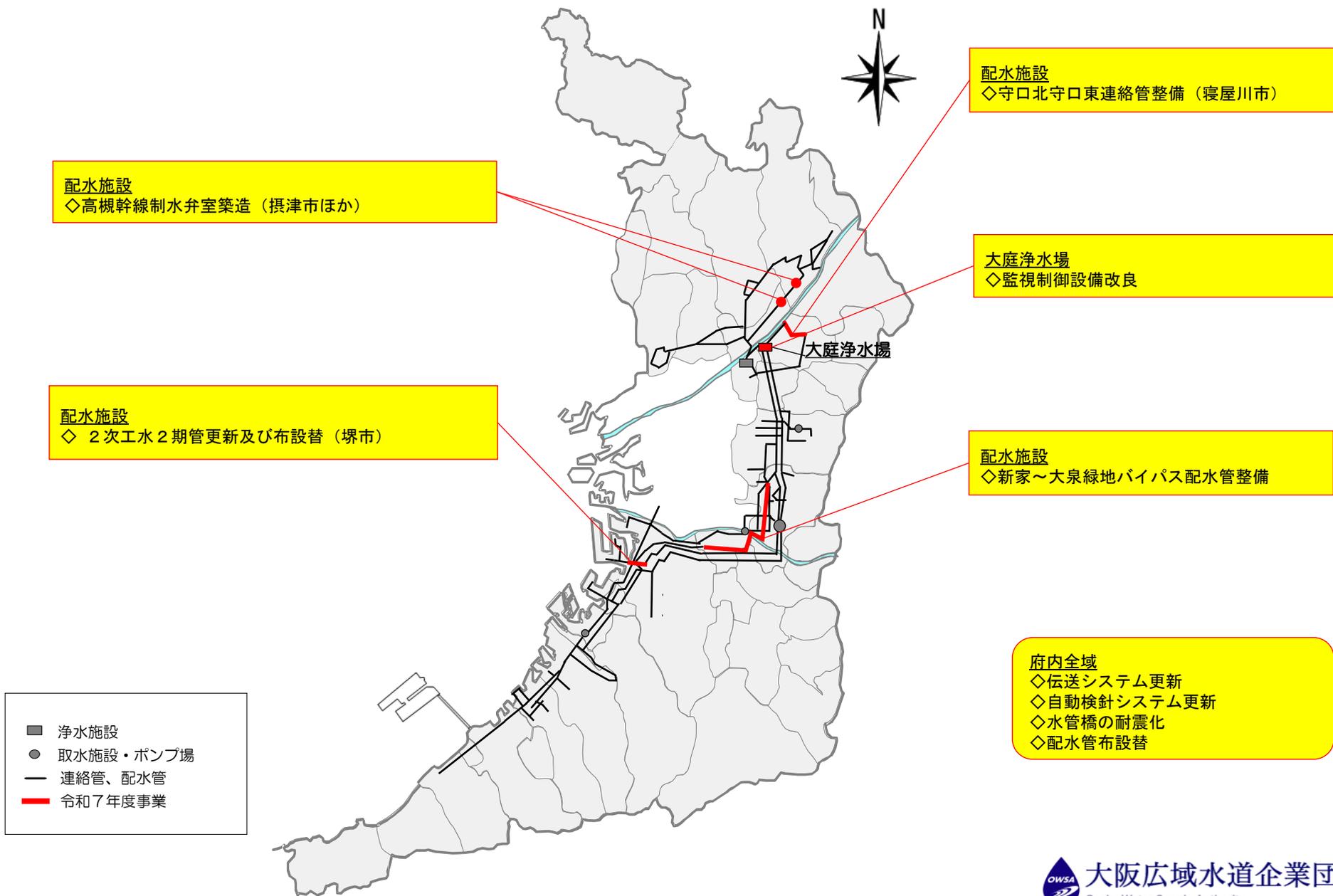
支出 6,855百万円 (前年度比 △9.3%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和7年度実施予定事業 工業用水道事業



令和7年度 水道用水供給事業 磯島取水場の更新・耐震化

施設の老朽化対策、耐震化を目的として施設更新を実施することとし、令和12年度までに磯島取水場を更新・耐震化します。

令和7年度から更新工事に着手します。

事業概要

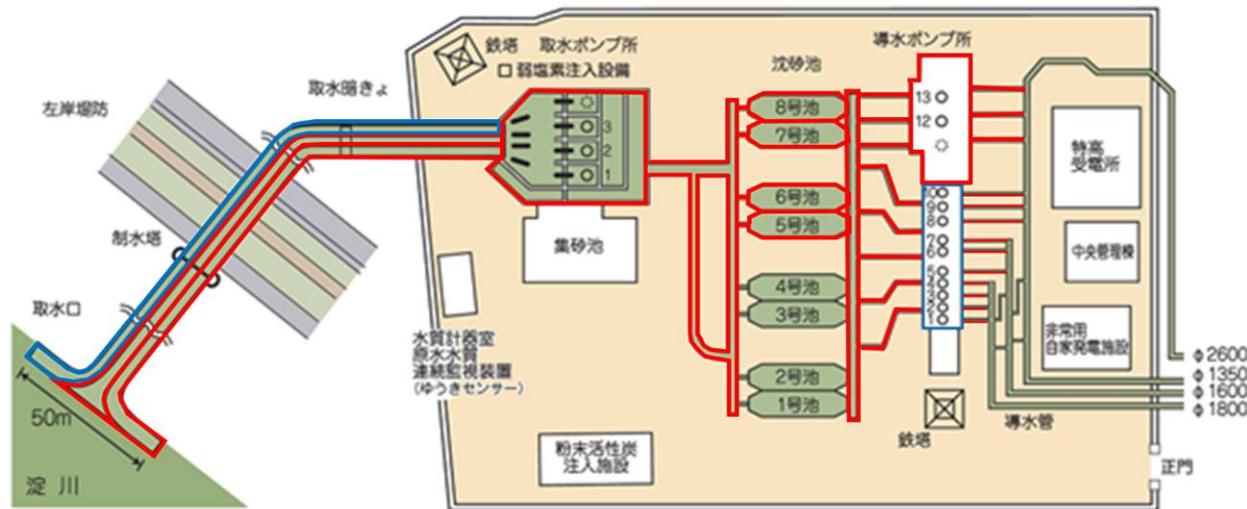
- ・取水暗きょ、沈砂池等の更新・耐震化

発注内容	土木及び建築工事等
事業費	約100億円（計画）
事業計画	令和7年度 ～ 令和12年度

※新導水ポンプ所については令和12年度以降に着手予定



磯島取水場全景



磯島取水場 平面図

令和7年度 水道用水供給事業 広域化の推進

●府域水道事業の広域化

府域水道事業の効率化や運営基盤の強化を図るため、企業団では市町村水道事業との統合を進めており、平成29年度以降これまでに14団体の水道事業を承継して実施している。

加えて、5団体と令和7年4月の統合に向けた準備を進めている。（令和6年11月 水道事業の統合に関する基本協定締結）

●事業概要

(1) 水道事業の統合に係る検討委託

《令和7年度 47百万円》

- ・「水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書」を締結する団体との水道事業の統合に向けて必要となる「施設整備計画」や「経営計画」等をまとめた統合素案の検討及び策定を委託する。

(2) 水道事業の統合に係る創設認可委託

《令和7年度 0円、令和8年度 56百万円》

- ・府内団体との水道事業の統合に向けて、事業認可申請書（創設認可）等の作成を委託する。

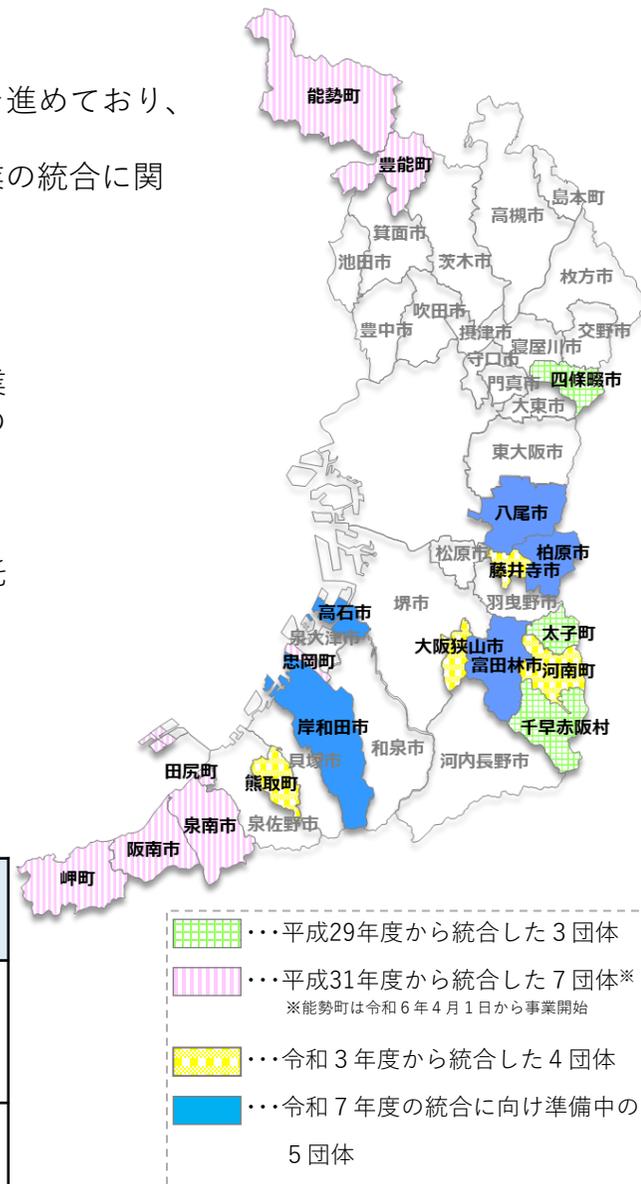
●事業費

(1) 令和7年度 47百万円

(2) 令和8年度 56百万円（債務負担行為限度額）

●スケジュール(予定)

事業	令和7年度	令和8年度	令和9年度
(1) 水道事業の統合に係る検討委託	➡		
(2) 水道事業の統合に係る創設認可委託		➡	統 合



…平成29年度から統合した3団体
 …平成31年度から統合した7団体※
※能勢町は令和6年4月1日から事業開始
 …令和3年度から統合した4団体
 …令和7年度の統合に向け準備中の5団体



令和7年度 工業用水道事業 水管橋の耐震化

本事業は、耐震対策が必要と判定された水管橋について、重要度が高い橋から計画的に耐震補強工事を実施するものです。

令和7年度は、新たに石津大橋水管橋及び浜寺大橋水管橋（共に大阪ガスネットワーク株式会社・関西電力送配電株式会社との共同橋）の上部工の耐震化を実施します。



		石津大橋水管橋	浜寺大橋水管橋
設置年度		昭和52年	昭和52年
上部工	口径	Φ1,000	Φ1,000
	形式	プレートガーダー橋	プレートガーダー橋
	延長	約100m	約200m
下部工※1		橋台×2 橋脚×3	橋台×2 橋脚×5

※1 令和7年度に完了予定

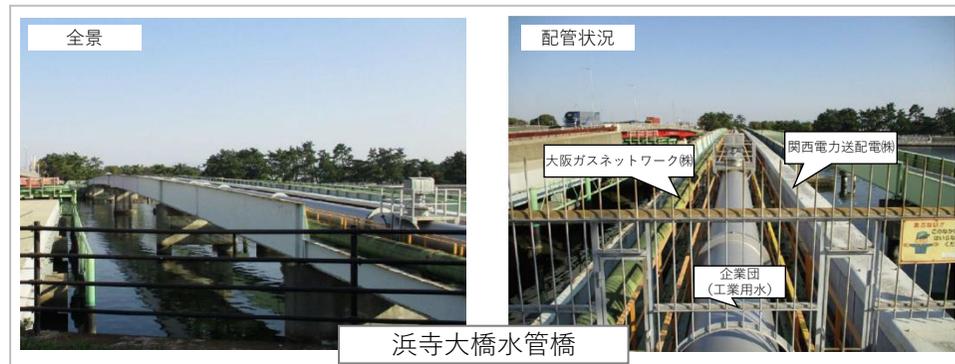
事業費 令和7年度 当初予算 0 百万円
（債務負担行為限度額 434百万円）※2

事業期間 令和7年度～令和9年度

（単位：百万円）

令和7年	令和8年	令和9年	合計
0	325	109	434

※2 うち大阪ガスネットワーク株式会社、関西電力送配電株式会社負担分（約200百万円）含む



令和6年度 給与改定及び国の「給与制度のアップデート」に伴う対応に関する概要

【改定内容】 ※人事院勧告に準じて改定

〔令和6年度の給与改定〕

- ① 給料表の改定（人事院勧告どおり）
 - ・若年層に特に重点を置きつつ、全ての職員を対象に引上げ改定（平均改定率 3.0%）
- ② 期末手当及び勤勉手当の支給月数の引上げ
 - ・両手当について、それぞれ年間0.05月分引上げ
（定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用職員は、それぞれ年間0.025月分引上げ）

改定時期:①令和6年4月1日 ②令和6年12月1日

〔国の「給与制度のアップデート」に伴う対応〕

- ③ 給料表の改定（人事院勧告どおり）
 - ・初任給・若年層の水準の大幅引上げ（①により先行実施）
 - ・3級以上の級について、給料水準を見直し
- ④ 扶養手当の見直し（2年間で段階的に実施）
 - ・配偶者に係る手当を廃止
 - ・子に係る手当額の引上げ（10,000円⇒13,000円）
- ⑤ その他
 - ・通勤手当の支給限度額の引上げ、新幹線等利用に係る支給要件緩和等
 - ・管理職員特別勤務手当の支給対象時間帯の拡大
 - ・定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用職員への住居手当の支給
 - ・特定任期付職員への勤勉手当の支給等

改定時期:令和7年4月1日

〔影響額〕

令和6年度:約1.42億円、令和7年度:約1.43億円